

東大和市社会福祉協議会平成29年度第一回自治会・管理組合長会議

平成29年06月09日
栄三丁目自治会

平成29年06月09日に東大和市社会福祉協議会平成29年度第一回自治会・管理組合長会議が東大和市社会福祉協議会会議室で開催されました。会議は平成29年度事業／予算計画説明、同協議会の主要事業説明及び参加者が5班に別れ各団体の活動状況及び課題についてのフリー討議の後各班の代表の討議内容の発表があり有意義な時間を過ごす事が出来ました。以下会議状況及び主要資料を添付致します。

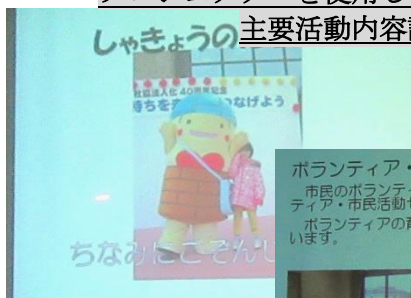
社協本部席



参加者の皆様



プロジェクターを使用したの
しゃきょうの主要活動内容説明



ボランティア・市民活動センター
市民のボランティア活動への参加促進と振興を目的にボランティア・市民活動センターを運営しております。
ボランティアの育成、相談、コーディネートなどをおこなっております。



ふれあいのまちづくり事業
○見守り・声かけ活動
○サロン活動
○こども食堂



自治会長・管理組合理事長の皆さまへ
どうぞ社会福祉協議会を活用してください。
☆会長さまが、会員から何か相談を受けて、困った時には社協に相談してみてください。
☆自治会の中に困っている人がいたら、社協を紹介してみてください。
☆自治会でこんなこと（イベントや訓練など）をしてみたいのだけの相談もお受けします。
☆自治会・管理組合と社協とでパートナーシップを築いていきたいと考えております。
どうぞよろしくお願ひします。



討議後の各班の発表状況



社会福祉法人 東大和市社会福祉協議会

第1回 自治会長・管理組合理事長会議次第

平成 29 年 6 月 9日

社会福祉協議会第2会議室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 内 容

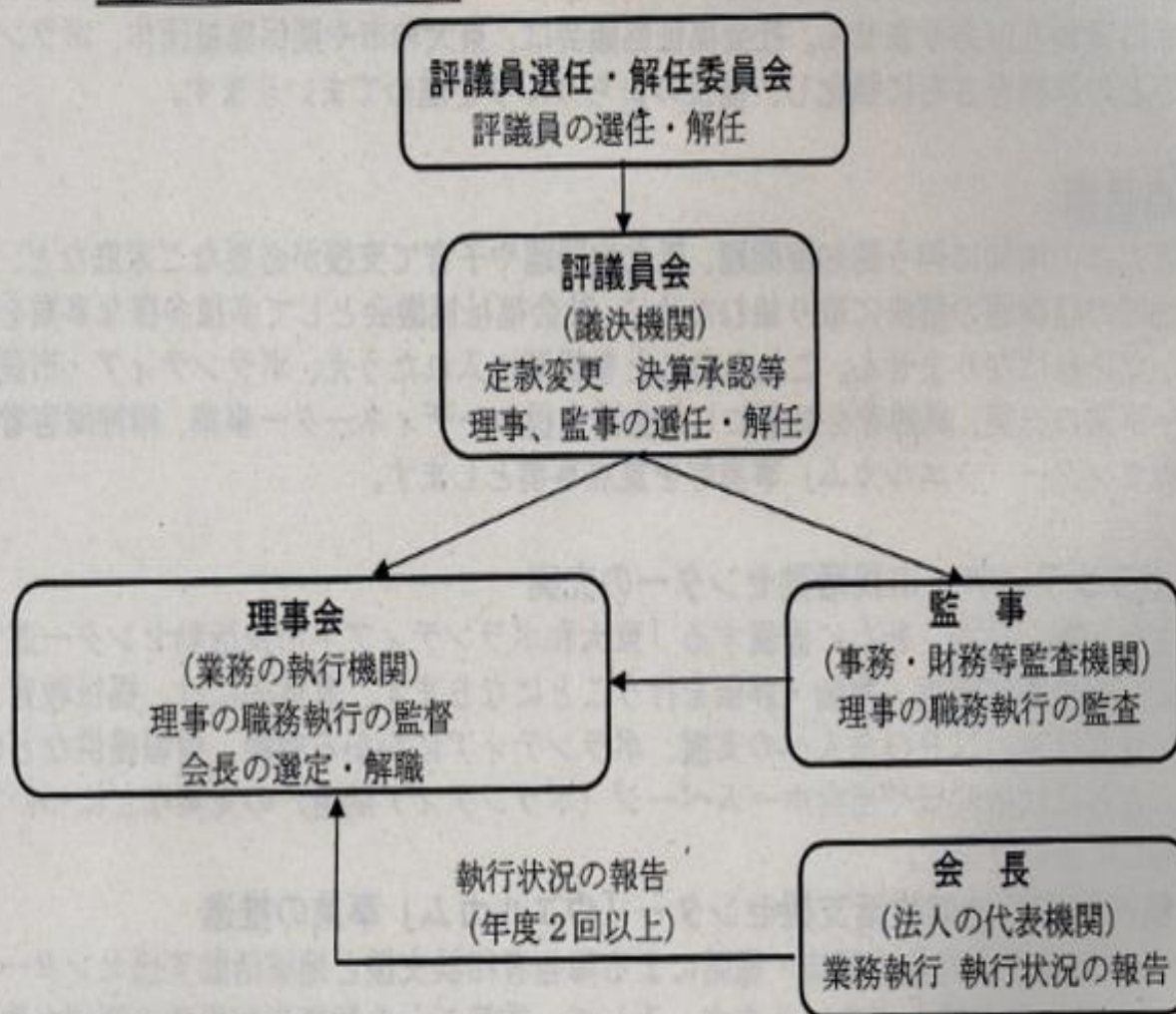
- 1) 社会福祉協議会平成29年度事業計画・予算について
- 2) 社会福祉協議会事業紹介について
- 3) 社会福祉協議会会員増強運動協力依頼について
- 4) その他の報告
- 5) 情報交換

4 閉 会

(1) 理事会・評議員会の開催と監査の実施

昨年度の社会福祉法の改正により、当会の意味決定の仕組みが下記のとおりになりました。今年度は、この新たな仕組みの中で事業を推進してまいります。

社協の意思決定の仕組み



正副会長会 4回 理事会への提出議案審議等

理事会 4回 事業計画・予算、事業報告・決算、規程等の一部改正等

評議員会 4回 事業計画・予算、事業報告・決算、規程等の一部改正等

監査 2回 中間監査、決算監査

平成29年度 東大和市社会福祉協議会事業計画（あらまし）

I. 事業方針

社会福祉協議会は、第四次地域福祉活動計画「みんなの和社協プラン」に基づいて、「地域のつながりの再構築」「安心できるまちづくり」「誰もが暮らしやすいまちづくり」を目指して、地域福祉の推進を図っていきます。

地域福祉を巡る環境が変わろうとも、市民の皆様「一人ひとりが幸せになること」この福祉の原点に変わりはありません。社会福祉協議会は、東大和市や関係福祉団体、ボランティア団体等との連携をさらに強化し、福祉のまちづくりを進めてまいります。

II. 重点目標

高齢者人口の増加に伴う認知症問題、孤立化問題や子育て支援が必要なご家庭など、多様化する地域の諸課題の解決に取り組むために、社会福祉協議会として多種多様な事業を展開していかなければなりません。これらのことを視野に入れたうえ、ボランティア・市民活動センター事業の充実、高齢者を対象にした生活支援コーディネーター事業、精神障害者地域生活支援センター「ウエルカム」事業等を重点事業とします。

1 ボランティア・市民活動センターの充実

主な活動として、新たに設置する「東大和ボランティア・市民活動センター運営委員会」での事業計画・実施・評価を行うこととなります。具体的には、福祉教育、活動プログラム、NPO法人への支援、ボランティアにかかる相談、情報提供などの強化、さらには機関紙や当会ホームページ（ボランティア関連）の充実などについても実施してまいります。

2 精神障害者地域生活支援センター「ウエルカム」事業の推進

精神障害者を対象に面接・電話による障害者相談支援と地域活動支援センター活動を一体的に取り組んでまいります。そして、季節ごとの行事や利用者の要望も取り入れたプログラムづくりをして、地域で暮らしている精神障害を抱えた方々への生活支援を実施いたします。今後とも精神障害を抱えた方々が地域で自分らしく生活を営めるように利用者のニーズに寄り添った支援を進めてまいります。

3 生活支援コーディネーター事業の充実

市全体を担当する当会コーディネーター（第一層）と市内3か所にある地域包括支援センターのコーディネーター（第二層）、市高齢介護課職員と月2回の連絡会を開き、情報収集や社会福祉資源マップ作製に取り組んできました。今後、市民、関係事業所を対象に高齢者の生活支援体制整備事業の理解や周知、人材育成を目的に説明会や市民フォーラムなどのイベント、懇談会等を企画していきます。

4 災害時対策の充実

平成28年度は、災害が発生しても着実に業務が遂行できるよう「事業継続計画（BCP）」を策定するとともに、「災害ボランティアセンター設置運営訓練」を多くのボランティア、関係機関と連携して実施してきました。

いざ災害が発生したときには、市民のボランティアにかかる期待に十分に、そして柔軟に応えられるような災害ボランティアセンターづくりに努めてまいります。

誰もが安心して暮らせるように

資料 3

社会福祉法人東大和市社会福祉協議会

地域福祉の推進を図ることを目的とし、福祉の企画や調査・宣伝・住民参加の促進及び利用者の援助等を行います。住民からの会費を基盤とし、寄付金、市補助金・委託金・利用料等で運営しています。

主な事業概要

詳しくは社会福祉協議会まで (☎564-0012)

ホームページ <http://www.higashiyamatoshakyou.or.jp>

事業名	対象者	内容	料金等
福祉なんでも相談	誰でも	福祉に関することなら「なんでも」相談にのります。気軽に利用できます。	無料
さわやかサービス	高齢者・障害者・子育て世帯	家事援助、子育て支援	970円・750円
ひとり親家庭ヘルパー	ひとり親家庭	日常生活の世話等	所得に応じて
ボランティア	誰でも	登録・活動紹介・派遣調整等	無料
見守り・声かけ活動	高齢者	住民参加による声かけ、安否確認	無料
ふれあいなごやかサロン	高齢者・子育て世代他誰でも	地域を拠点としたサロン活動	各サロンによる
声の広報	視覚障害者	市報・公民館だより・選挙等	無料
地域福祉権利擁護「あんしん東大和」	認知症高齢者・障害者等	福祉サービス利用援助・日常金銭管理等	1,000円～
成年後見利用支援「あんしん東大和」	誰でも	申立ての相談・支援	無料
福祉サービスに関する苦情対応「あんしん東大和」	誰でも	介護保険以外の福祉サービスに関する苦情・相談	無料
介護支援いきいき活動	高齢者	施設等での支援活動（ポイント制）	無料
生活支援コーディネーター	誰でも	住民活動（サロン等）の支援	無料
避難者の孤立化防止事業	震災の影響による避難者等	戸別訪問・交流会など	無料
養成講座	誰でも	手話、ボランティア等	各講座による
車いすステーション	高齢者・障害者・傷病者	他制度に該当しない方へ2ヶ月以内で車いすを貸与	無料
応急小口資金貸付	低所得者	次の収入までのつなぎとして生活費を貸付	無利子
生活福祉資金貸付	低所得者・障害者・高齢者	療養費・教育支援資金等	無利子・1.5%
受験生チャレンジ支援貸付	低所得の生計中心者で中3、高3の子どもを養育している者	未払いの学習塾の塾代や大学受験料の貸付	無料
ふれあい歩こう会	健康な高齢者	生きがいと仲間づくりのため緑道などを散策	無料
福祉祭	誰でも	団体等による出店、バザー等	—
福祉教育	児童・生徒	福祉標語募集等	—
支援や助成	各種団体・グループ等	各種支援や助成金等	—
介護保険居宅介護支援	介護保険対象者等	サービス計画作成	介護保険法による
介護保険訪問介護	介護保険対象者	ヘルパー派遣	介護保険法による
障害者総合支援居宅介護（同量度訪問介護・同行支援）・移動支援	身体・知的・精神の障害児者	ヘルパー派遣	障害者総合支援法による
地域生活支援センター「ウエルカム」	精神障害者及びその家族	相談・日常生活支援・交流等	無料
財源確保	誰でも	会費、寄付金、入れ歯回収、自販機等	—
募金運動	誰でも	「赤い羽根共同募金」「歳末たすけあい募金」	—

平成29年4月1日現在

社協職員の地区担当制（どうぞ社協を活用してください。）

地 区	担当職員名
芋窪・蔵敷・新堀	齋藤ちほ、田中かいし、原
奈良橋・湖畔・高木・中央	桜井、高野
狭山・清水	鎌田、山崎
清原・仲原	山中
向原	崎
南街	浅見
立野・上北台・桜が丘	佐藤、関田かおり

○社協では、地域の皆さまの声を聞き、顔の見える関係をつくれるよう、職員の地区担当制をしいています。

○各地区ごとに担当職員がおりますので、何かありましたら、担当職員までお願いします。

（自治会内に困っている方がいたら、社協に相談してみてください。）

○各地区の担当職員は自治会の会合、行事等にもおじゃまさせていただきます。社協事業（会費や募金など）についての説明等もさせていただきますので、気軽にお声かけください。（自治会でこんなこと（イベントや訓練など）をしてみたいのだけど…、の相談もお受けします。）

○各地域の中から1～2か所の自治会さまにお願いし、通年で会合等に参加させていただき、より親密な関係づくりも行っております。

○自治会さま・管理組合さまとのパートナーシップを築いていきたいと考えております。

どうぞよろしく申し上げます。

東大和市社会福祉協議会 Tel042-564-0012（代）

Fax042-564-3680

ホームページからお問い合わせもできます。

あなたのために、家族のために、
介護予防を始めましょう。



東大和市介護予防リーダー会は、
さまざまな活動を通して、介護が必要な状態になるのを
防いだり遅らせたりするお手伝いをしています。

東大和市介護予防リーダー会
東大和市 東大和市社会福祉協議会

体力測定

健康づくりの第一歩は「**体力測定**」から！

東大和元気ゆうゆう体操の効果は、定期的な体力測定で確認することができます。体力測定会に気軽に参加して、握力や歩行速度などいくつかの測定結果を以前の数値と比較して確認し、健康づくりにお役立てください。



おたっしゃ21

老化に伴うさまざまな体の不具合は徐々に現れるため、自分ではなかなか気付かないもの。介護予防健診「おたっしゃ21」なら、簡単な21のチェック項目の結果から、体力の衰えや生活の自立度、軽度認知障害などの早期発見を促すことができます。「おたっしゃ21」で老化のサインにいち早く気づき、介護予防に努めましょう。



東大和市介護予防リーダー会とは

東大和市介護予防リーダー会は、東大和市の講座を受け、認定されたボランティア(平成28年12月現在で88名)によって構成されています。メンバーが一致協力し、行政と連携して、高齢者の健康維持・増進のための介護予防を目的としたさまざまな活動を続けています。

東大和市介護予防リーダー養成講座

介護予防に関する知識と技術を習得し、地域に根付いた活動を行える人材を育成します。
この講座で介護予防リーダーになった方は、介護予防自主グループ活動などで活躍しています。

東大和元気ゆうゆう体操普及推進員養成講座

「東大和元気ゆうゆう体操」を正しく行うことができ、体操の普及啓発活動に貢献する人材を育成します。
この講座で体操普及推進員になった方は、市内のイベントや体操自主グループで活躍しています。

リーダー会は、市内のさまざまなイベントに参加しています！

- 防災フェスタ(3月)
- うまかんべえ〜祭(4~5月)
- ふれあい市民運動会(9月)
- 長寿の集い(9月)
- 福祉祭、健康のつどい(11月)
- ふれあい歩こう会(5月と10月)
- 地域の夏祭り

介護予防の活動や東大和市介護予防リーダー会に関するお問い合わせは、こちらへ。

東大和市福祉部高齢介護課 TEL. 042-563-2111(代)



東京ホームタウンプロジェクト

TOKYO-HOMETOWN PROJECT

このパンフレットは、東京ホームタウンプロジェクトの支援により作成されたものです。